

大分県厚生連鶴見病院眼科に通院されている患者様へ
「新規眼感染症網羅的 PCR 検査ストリップ開発に関する多施設共同研究」への御協力のお願い

大分県厚生連鶴見病院 眼科では、診療時にぬぐい、破棄する目やになどを用いて検討を行います。当院の臨床研究倫理審査委員会で許可されています。

1. 課題名

新規眼感染症網羅的 PCR 検査ストリップ開発に関する多施設共同研究

2. 研究の目的及び意義

目の感染症は、急激な経過をたどり失明に至ることがあります。ウイルスなど、感染症をおこす病原体は様々で、それぞれ有効な薬が異なるために正確で素早い診断が必要です。診断には目やになどを用いますが、目は小さいので取れる量はわずかで、今までの検査方法では検査に時間がかかる上に数種類の病原体しか検査できないなどの欠点がありました。新しい検査法は、わずかな検体で、目によく感染する病原体について短時間で診断ができ、診断や治療効果の判定に役立ちます。新しい検査法の評価には、比較するための、感染症がない患者さんの検体が必要です。診療時にぬぐい、破棄する目やになどを用いて検討を行いたいと思います。眼感染症のより良い検査につなげていきたいと考えています。

3. 研究方法及び期間

【対象】比較対照として、眼感染症がない患者さんの検体を対象としています。

【方法】検査は共同研究機関で行います。研究対象となる眼感染症患者さんの検体と同様に「眼感染症網羅的 PCR 検査ストリップ」定性検査と定量 real-time PCR 検査を行うことで、「眼感染症網羅的 PCR 検査ストリップ」の一致率、相関性等を調べ、将来の眼感染症の診断・治療、保険化に役立てることを目指します。

【研究期間】2021年 2月 10日 ~ 2023年 7月 31日まで

5. 利益と不利益

診療の際に得られ、破棄する目やになどを用いるので、新たな負担を生じることはありません。また、費用負担、謝礼金はありません。あなたの検体を研究に使用して欲しくない場合は、研究成果を学会や学術論文で発表する前であれば、研究対象から除くことができます。

8. 個人情報等の取扱い

【匿名化の方法】匿名化については連結可能匿名化し、対応表は鍵のかかる場所で保管します。

【公表の配慮】結果は学会や医学雑誌に発表されることがあります。研究の成果によっては記録が保険化等、厚生労働省などの公的機関に提出されることもあります。いずれの場合にもあなたのプライバシーに関するすべての秘密を保持することを保証します。

13. 取得した検体・情報の将来の研究利用

共同研究機関や研究内容の追加があった場合は、速やかに情報公開します。お申し出を頂ければ、参加を撤回することもできます。

17. 連絡先

874-8585 別府市大字鶴見 4333 番地 大分県厚生連鶴見病院 眼科 中野聡子
電話番号(代表)0977-23-7111